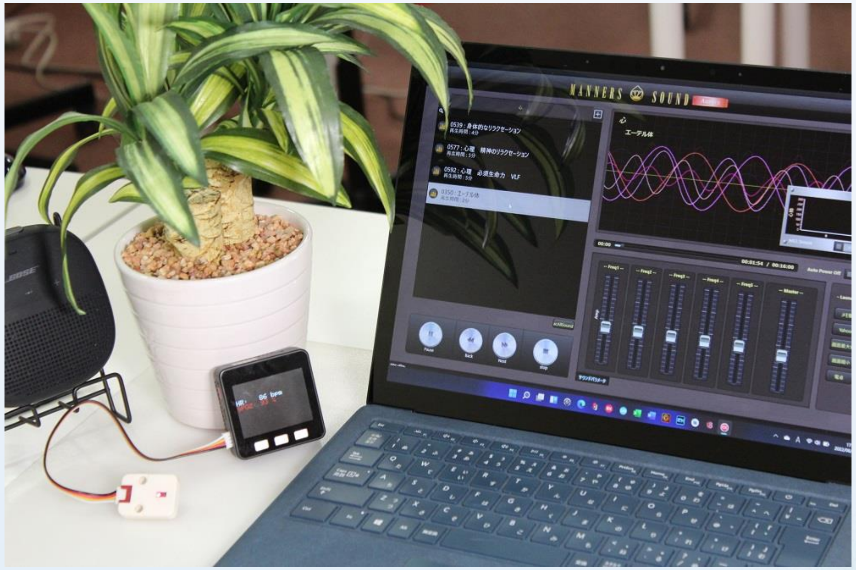
MS5 Aurora マニュアル

基本操作・仕様（ver 1.5.0）

目次

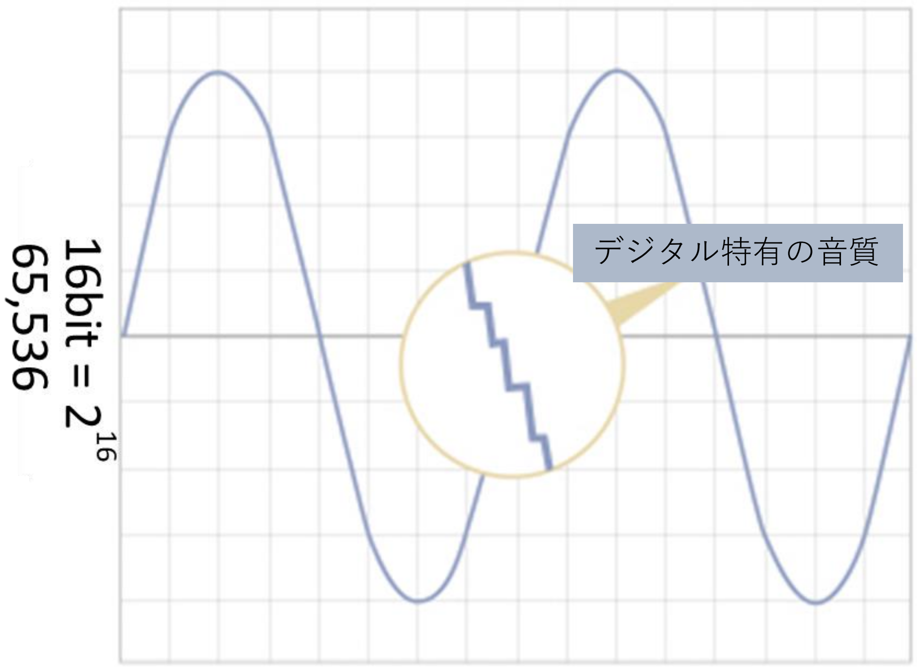
- MS5 Auroraの特徴
- 推奨スペック
- 起動と終了
- セットアップウィザード(初回のみ)
- 画面各部のなまえ
- 基本的な使い方
  - プリセットのコースを再生してみましょう
  - 新しいカテゴリを追加してコースを作成してみましょう
  - カルテを登録して、その人のコースを作成してみましょう
  - コース更新と削除
- 応用テクニック
  - コースではなく全音一覧から音を再生する
  - コースではなくお気に入りの音から再生する
  - コース再生中に一覧から割り込み再生する
  - 保存せずに音をコースに組み込む
  - よく使うフォルダやファイル、WEBサイトを登録して呼び出す「Launcher」
  - ショートカットキー　一覧表
- 困ったときは
  - プレーヤーがフリーズした場合
  - 一覧が表示されない場合
  - アプリが正常に起動しない場合に確認すること
  - アプリの状態を確認する
- 資料
  - プログラムをアップデートする
  - 著作権・免責事項



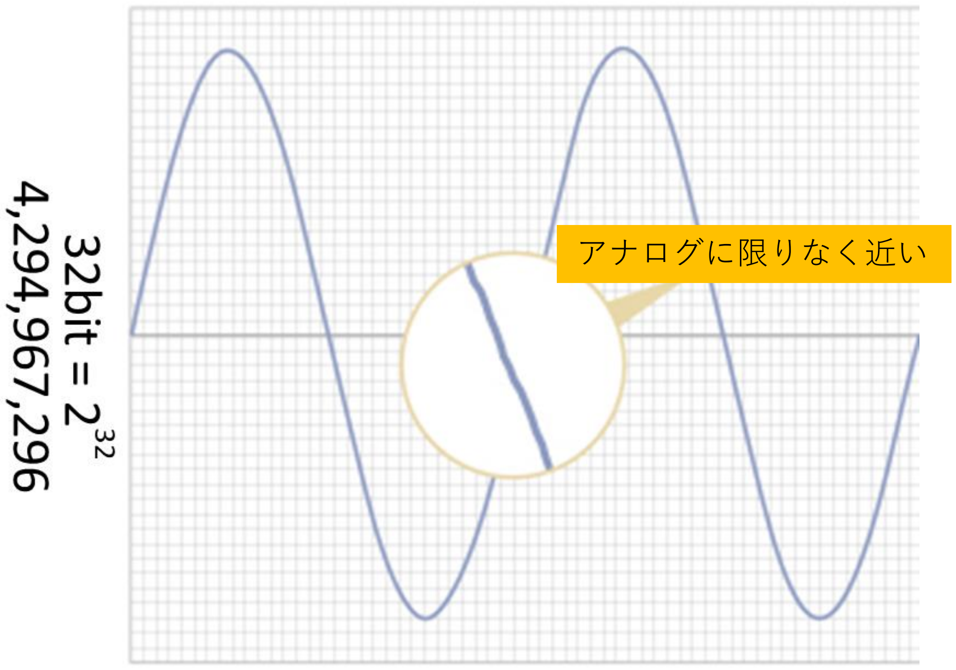
MS5 Auroraの特徴

従来の音と比べてサウンドの解像度が飛躍的に向上しました

CD音質 (従来のもの)	**ハイレゾ音質** (MS5 Aurora)
サンプリング周波数 44.1kHz	サンプリング周波数 **192kHz**
量子化ビット数 16bit	量子化ビット数 **32bit**



44.1kHz=44,100回/秒



192kHz=192,000回/秒

CD音質の最大**約6.5万倍**の解像度

MS5 Auroraの特徴

②イコライザー搭載

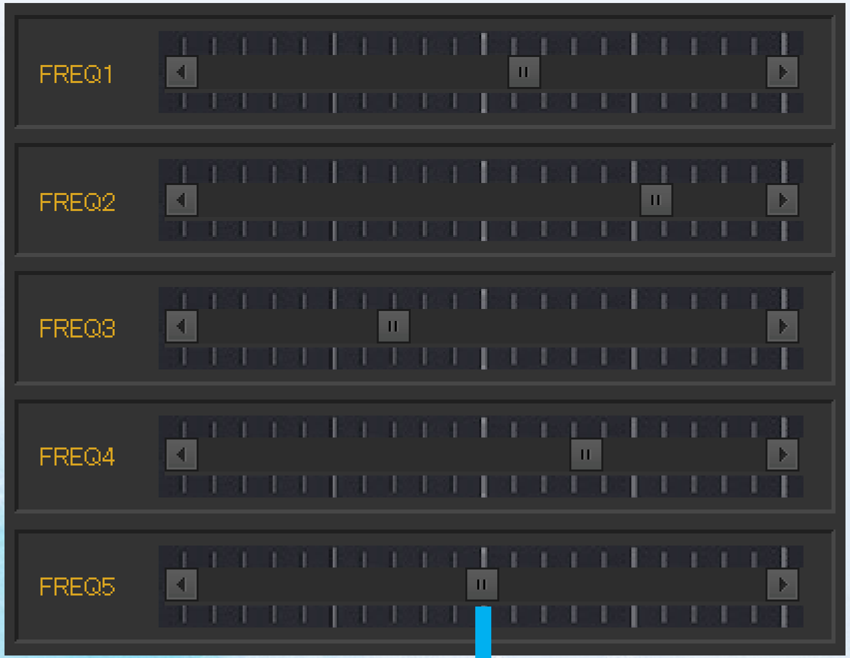
各周波数の出力を調整することで、スピーカー特性にあわせた音質で施術ができます

☞ イコライザーとは
高機能な音響機器に搭載される機能で、音声信号の特定の周波数帯域（倍音成分や高調波成分あるいはノイズ成分）を強調したり、逆に減少させる事ができ、全体的な音質の補正（平均化）や改善（音像の明確化など）に利用されます。
Auroraでは、各５つの周波数帯域の強調・減少にイコライザーを利用することができます。

※ 本来の周波数そのものは変更されません。　安心してご利用ください。

小さい ⟷ 大きい

低音 ↕ 高音



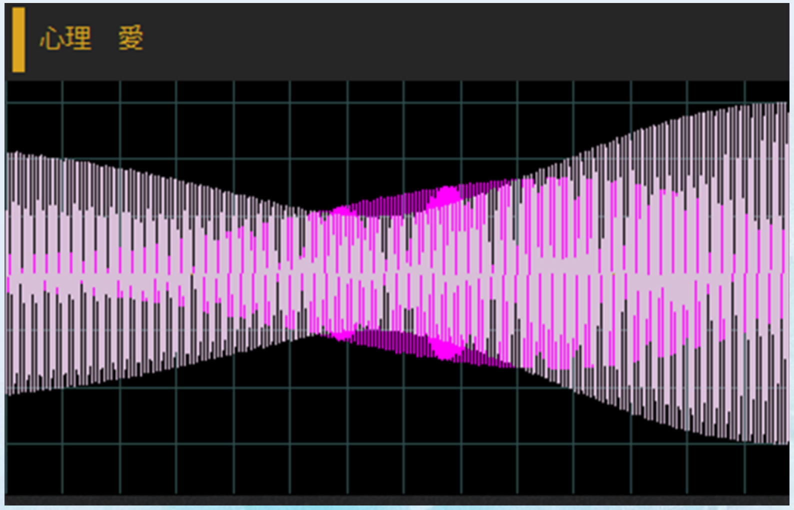
リアルタイムで調整できます

低音が強調されるスピーカー

低音を抑えて出力する

高音が強調されるスピーカー

高音を抑えて出力する



MS5 Auroraの特徴

オリジナルのコースを作成することができます。
コース終了後に自動でパソコンの電源を切る、「**Auro Power OFF**」機能も付いている為、就寝中のセルフケアなどにも便利です。
カルテも作成でき、個別にコースを管理することもできます。

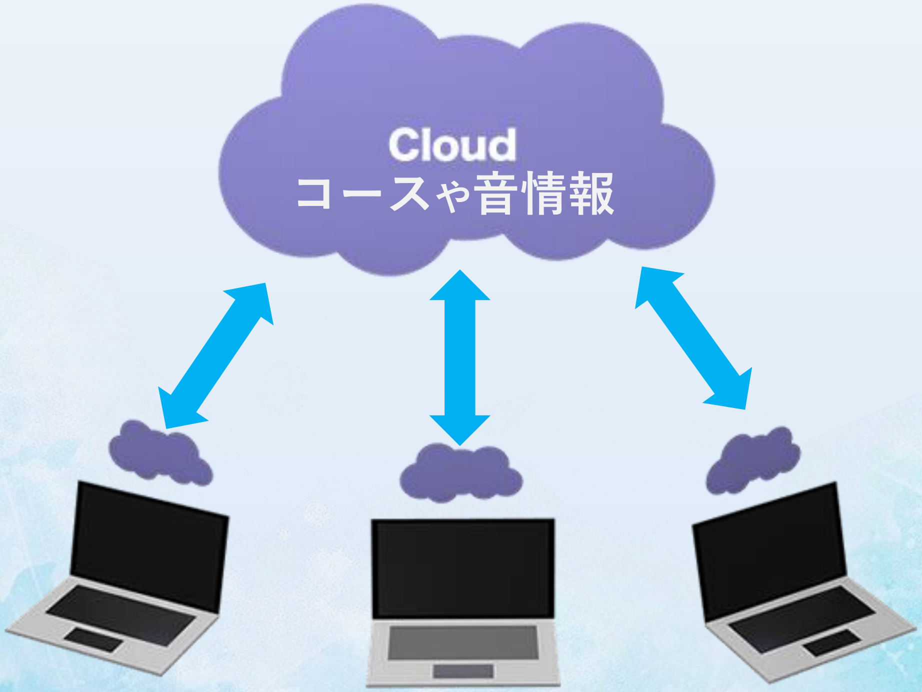
MS5 Auroraの特徴

④クラウドシステム

音やコース情報は全てオンライン上のサーバーに保存されます。
どのＰＣからでも同じデータにアクセスできます。

☞クラウドとは
ここでは、サウンド情報などのデータをオンライン上で管理する仕組みのことを指します。一般的にソフトウェアもオンライン上で動作することを指しますが、当該システムは、ソフトウェアのみ実機インストールが必要です。(特殊な方法でサウンドを出力している為)

☞クラウド機能が使える方
「クラウド版」(複数台契約)をお使いの方のみご利用いただけます。
スタンドアローン版のお客様はクラウドへのデータ保存はご利用になれません。



推奨スペック

MS5 Auroraの動作推奨スペックです。

☞ **もし必要動作環境ではなかったら？**
Windowsは他のOSよりも互換機能が優れているので、必要スペックに満たなくても正常動作することが多いです。
実際にインストールして確認してみることをお勧めいたします。ただし、快適に利用できるかは環境によりますので、できるだけ推奨スペックを満たすPCにインストールしてください。

	必要動作環境	推奨動作環境
OS	Windows 10/11　32bit/64bit	
CPU	Intel Core i3以降	Intel Core i5以降
MEM	4GB	8GB以上
GPU	DirectX 11.0 クラス以上をサポートするもの（任意のベンダ）	
HDD/SSD	HDD 1GB以上の空き容量	SSD 1GB以上の空き容量
SOUND	Windows互換オーディオデバイス	
NETWORK	ブロードバンド環境	

☞ **その他の確認事項**
※ OSがWindowsであっても、CPUがモバイル用途に開発されたARM版では動作しません
※ ネットワーク環境は、Youtube(FHD画質)の動画が快適に視聴できる環境であれば問題ありません (3306ポートを閉じている場合を除く)
※ 海外ではISPなどにより通信がブロックされ利用できない事があります (日本のサーバへアクセス可能かどうか現地のISPへお問い合わせください)
※ マウスを多用される方は、タッチパネル非搭載のPCがお勧めです (タッチパネル搭載のPCと若干操作方法が異なる部分があります)

起動と終了

起動

スタートメニュー、もしくはデスクトップ上にあるアイコンを
ダブルクリックして起動してください。

☞ はじめて起動する場合

Auroraを初めて起動する場合、初回のみセットアップウィザードが起動します。ライセンス認証等が完了したら、次回からは省略されます。
詳しくは、次ページの「**セットアップウィザード**」をご参照ください。

☞ 画面サイズを変更できます

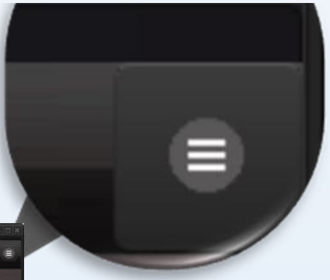
他のアプリと同様に画面の大きさを変更することができます。**画面上部のタイトルバーをダブルクリック**するか、最大化ボタンをクリックすると画面いっぱいに表示されます。ウィンドウ角にマウスを重ねると、任意のサイズに調整でき、次回起動時にも引き継がれます。

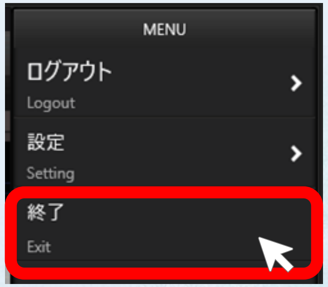
☞ ディスプレイ解像度とアプリの画面について

Auroraはディスプレイの解像度(FHDや4K等)に合うように自動で文字の大きさや各コントロールの配置をするように設計されています。(波形画面以外)
画面を縮小した場合、そのサイズに追従するようにコントロールのサイズも拡大縮小されるので、ほかの作業に邪魔にならないよう縮小して利用するといったことも可能です。

終了

画面右上のメニューボタンを押し、終了を選択してください。
「**MS5 Auroraを終了しますか？**」のダイアログが表示されますので、
「**はい(Y)**」を選択してください。





セットアップウィザード (クラウド版 - 初回のみ)

初回起動時のみ、ライセンス認証/デバイス登録のお手続きがあります。※ 要インターネット環境

①製品選択
クラウド版を選択して「**次へ**」

②ログイン
ご契約資料 (ログイン情報) の**ユーザID**と**パスワード**を入力して「**ログイン**」

③ライセンス認証
ご契約資料 (ライセンス情報) の16桁の**ライセンス番号**を入力して「**認証する**」

④デバイス登録
「**このデバイスを登録する**」ボタンを押下して「**完了**」ボタンを押下する
※既に"デバイス登録済"になっている場合はそのまま「完了」ボタンを押下する

⑤完了メッセージ
「ＯＫ」ボタンを押下すると、メイン画面が表示されます。

☞ 以降はログアウトするまで操作不要
この手続き以降は、**ログアウトするまでログイン状態が維持**されます。ログアウトした場合は、②の画面から同様の手続きでログインができます。

☞デバイス登録
インストールしたＰＣをサーバに登録しています。複数台にインストールして使用する場合は、複数台許可のライセンスをご契約ください。**シングルライセンスの場合は、デバイス登録画面で別のPC情報をDELETEする必要**があります。

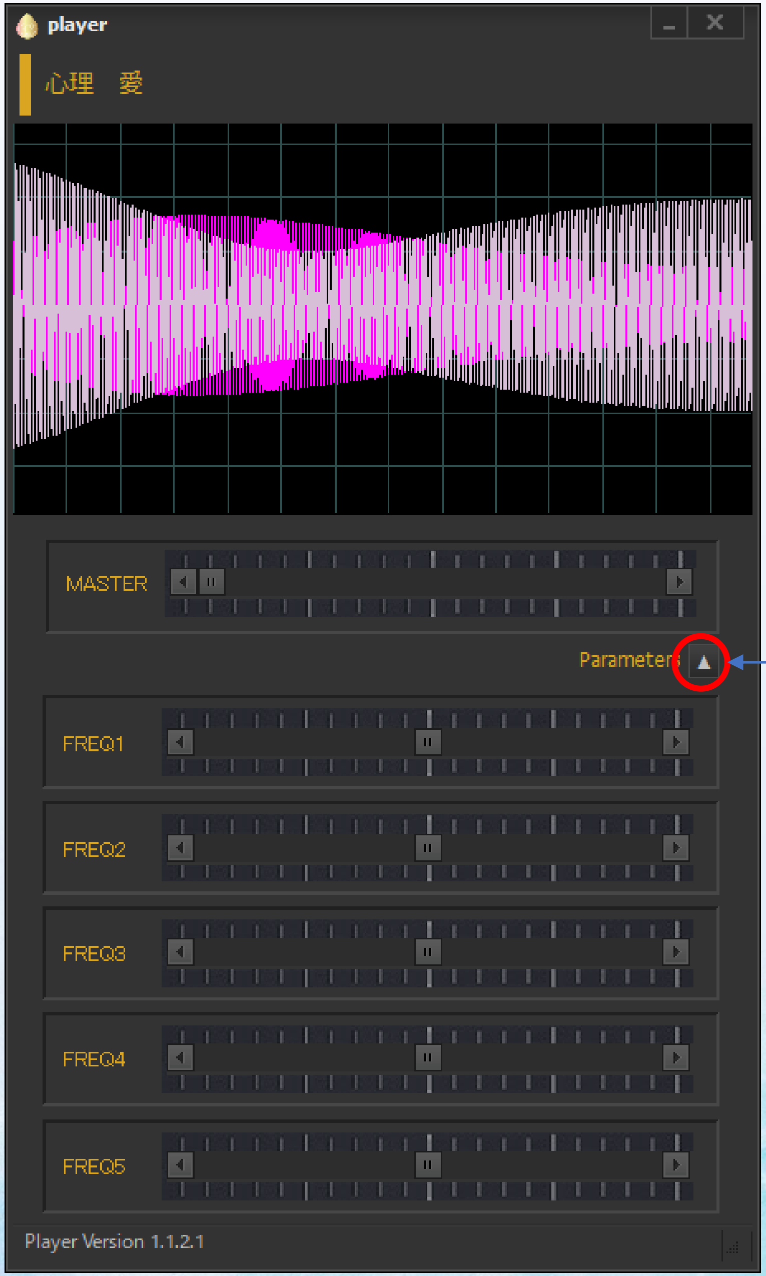
画面各部のなまえ　メイン画面(クライアント画面)

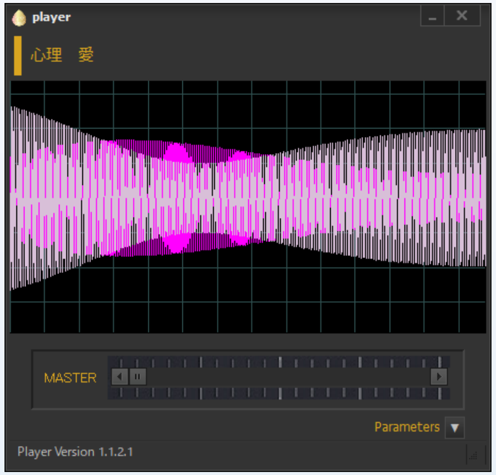
画面各部のなまえ　**プレーヤー画面**

サウンド波形

マスターボリューム

イコライザー





折り畳みボタン

☞ **折り畳みボタンについて**
イコライザー画面を折りたたんでコンパクトにすることができます。

画面各部のなまえ　コース登録画面

画面各部のなまえ カルテ登録画面

画面各部のなまえ

ライセンス画面

デバイス登録画面

基本操作

- プリセットのコースを再生してみましょう
- 新しいカテゴリを追加してコースを作成してみましょう
- カルテを登録して、専用のコースを作成してみましょう
- コース更新と削除

基本操作　プリセットのコースを再生してみましょう

①モード一覧選択
カテゴリを選択すると、カテゴリー一覧が表示されます

②カテゴリ一覧
好きなカテゴリーを選択すると、コース一覧が表示されます

③コース一覧
好きなコースを選択すると、内容が表示されます

①Playボタン
Playボタンを押すと、**先頭または選択した場所から**コースが再生されます

※コース内容を==ダブルクリック==でも再生されます

一時停止方法

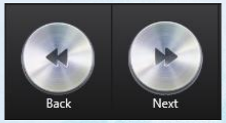
Pauseボタン
コースが一時停止します
※ ==ESCキー==でも一時停止可能です

Resumeボタン
コースが再開されます
※ ==ESCキー==で停めた場合は==Enterキー==で再開できます

コース終了方法

Stopボタン
コースを終了します
※ ==Shift + ESCキー==で終了することも出来ます

前の音/次の音を再生

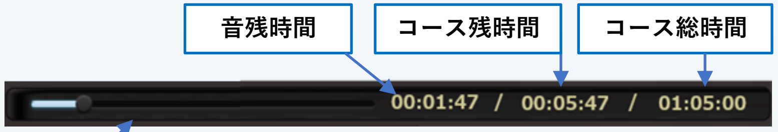


Back / Nextボタン
前(次)の音を再生します
※ ==矢印キー==で再生することも出来ます

☞ ショートカットキー
ShiftやCtrlキーを押しながら、特定のキーを押すことで機能を呼び出すことができます。ただし、メイン画面がアクティブな状態 (別のアプリを選択していない) に限ります。

基本操作　プリセットのコースを再生してみましょう

シークバー



シークバー
シークバーを動かすことで残り時間を調整できます
※ Ctrlキー2度押し で時間の延長も可能です

Auto Power OFF

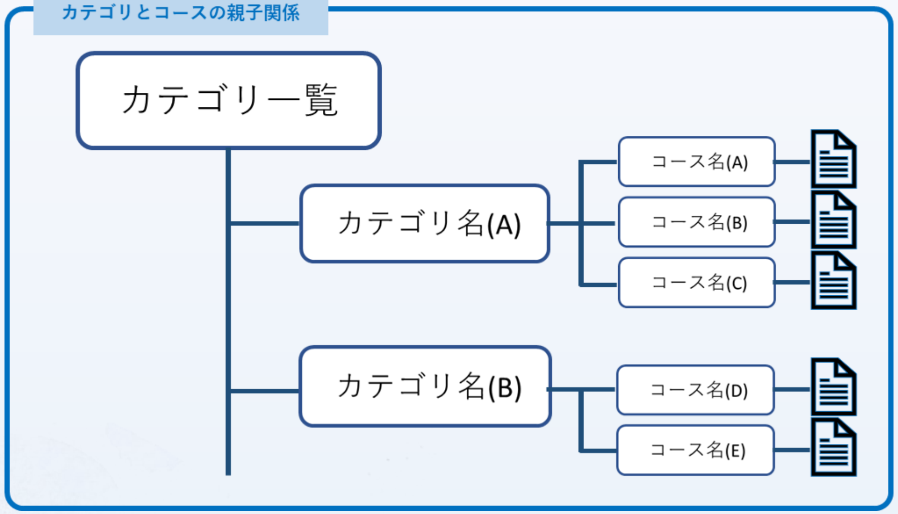
Auto Power Off
図のように「オン」の場合、コース終了時にＰＣの電源を落とします。セルフケアに便利です。
※ AutoPowerOffの挙動は設定画面で変更することができます

マスターボリューム

マスターボリューム (全体の音量)
つまみを右に動かすと音量を上げます。左方向に動かすと音量を下げます。
※ Windowsの設定と連動します

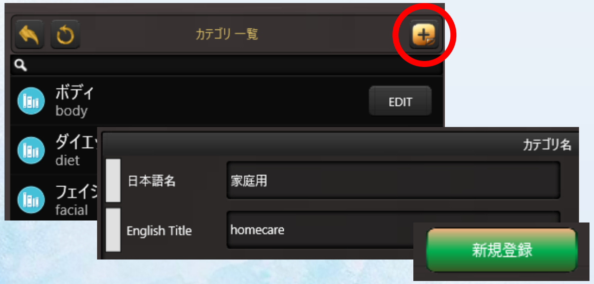
基本操作　新しいカテゴリを追加してコースを作成してみましょう

カテゴリとコースの親子関係



☞ **カテゴリー**
作成するコースを種類(カテゴリ)で管理するためのものです。
例えば、「体」や「心」などを作成し、その中に関連するコースを作成します。
※コースは全て、何かのカテゴリに属する必要があります。

☞ **コース**
ミュージックプレーヤーでいうと「プレイリスト」にあたります。
音が再生される時間と順番を決めます。



①カテゴリ追加
カテゴリ一覧右上の「+」を押すと、カテゴリ名を登録できる画面になります。

②カテゴリ名入力
カテゴリ名を登録できます。日本語版と英語版を切り替えて使う方は両方入力し、「**新規登録**」をクリックします。

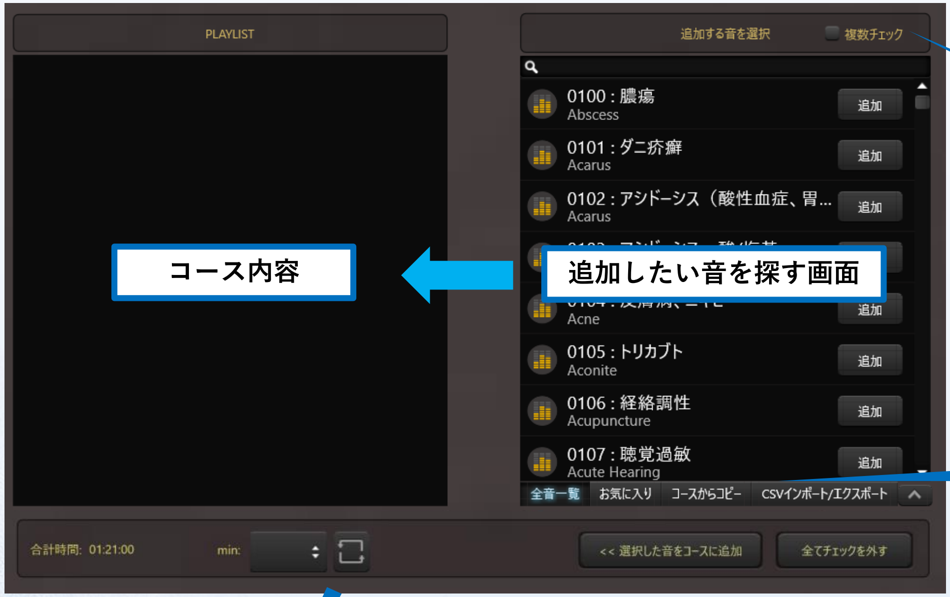
③作成したカテゴリを選択
カテゴリを選択すると、登録されているコース内容が表示されます。
※今回は新規なので何もコースは表示されません

④コース追加
「+」を押すと、コース登録画面が表示されます。まずはコース名を入力します。

※次ページへ続く

(続き) 新しいカテゴリを追加してコースを作成してみましょう

⑤コース作成して「新規登録」を押す



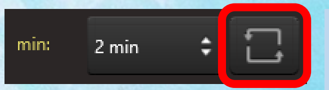
追加方法

追加ボタン
対象の音をコース内容に追加します

複数チェックモード
チェックをＯＮにすると、音名にチェックボックスが表示され、チェックを付けた音をまとめて追加ができます。

コースからコピー(複写)
下部の「コースからコピー」を開くと、既存のコースから内容をコピーできます。
選択の仕方は、メイン画面でのコース選択と同様です。

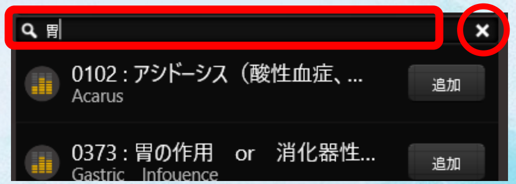
再生時間変更



更新ボタン
選択した音を指定した時間に更新します

☞ **再生時間**
再生時間は1分～360分まで選択できます。全音一覧からの割り込み再生の場合は、再生時間の制限はありません。

音の検索



検索バー
検索したい名称の一部を入力すると、検索結果がリストに表示されます。※コード番号でも可能です

×ボタン
検索結果をクリアします

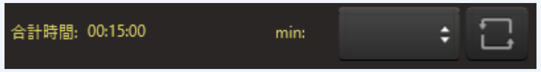
(続き) 新しいカテゴリを追加してコースを作成してみましょう

一覧の並び替え

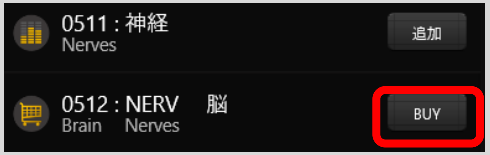
並び替え
Shift を押しながらマウスでドラッグして並び替えます。

合計時間

合計時間
コースの合計時間です



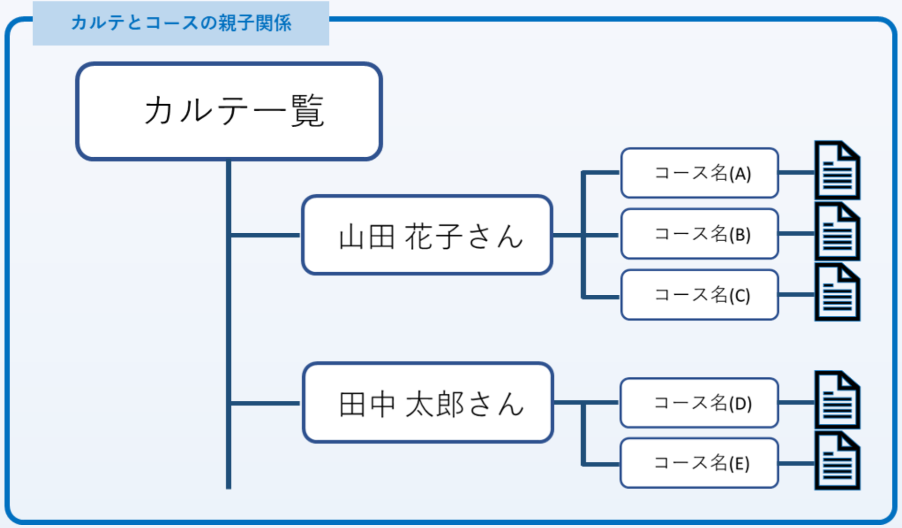
☞ 未購入の音はコースに使えません
購入済みの音のみ、コースに利用できます。



未購入の音は「BUY」のボタンを押して、購入手続きをお願いします。購入後、再生したりコースに組み込めるようになります。

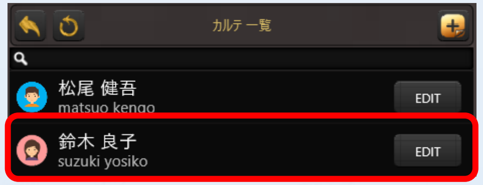
基本操作　カルテを登録して、専用のコースを作成してみましょう

☞ **カルテ**
カテゴリではなく、人名に対してコースを紐づけます。



①カルテ追加
モード一覧を表示し、「**カルテ**」を選択します。
カルテ一覧右上の「**+**」を押すと、カルテ情報を登録できる画面になります。

②個人情報を入力
個人情報を登録できます。入力後「**新規登録**」をクリックします。

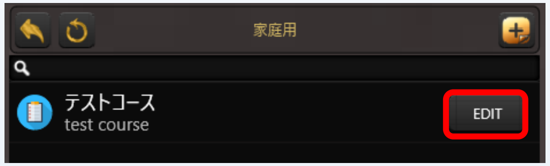


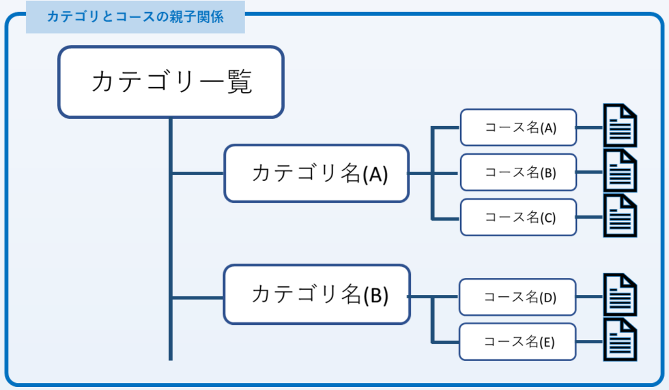
③作成した個人名を選択
個人名を選択すると、登録されているコース内容が表示されます。
※今回は新規なので何もコースは表示されません

④コース追加
「+」を押すと、コース登録画面が表示されるので、コース内容を登録します。

※操作方法はカテゴリのコースと同様です

基本操作　　コースの更新と削除





①[EDIT]ボタンを押す
更新(削除)したいコース名横の「EDIT」ボタンを押すと、コース内容が表示されます。
※カテゴリ毎消す場合は、カテゴリで同様の操作を行います。

②[更新](削除)を押す
画面右下の更新または削除ボタンを押すと、確認ダイアログが表示されますので、「はい」または「いいえ」を押してください。
※更新(削除)後は元に戻せません

☞ カテゴリやカルテを削除すると…
カテゴリやカルテを削除すると、その中のコースは全て削除されます (元に戻せません) 。消したくないなコースが含まれている場合は、別のカテゴリやコースにそのコース内容をコピーした後に、削除するようにしてください。

※コースコピーは、コースを新規作成時に既存コースからコース内容をコピーすることで可能です。

応用テクニック

- コースではなく全音一覧から音を再生する
- コース再生中に全音一覧から割り込み再生する
- 保存せずに音をコースに組み込む
- よく使うフォルダやファイル、WEBサイトを登録して呼び出す「Launcher」
- ショートカットキー　一覧表

応用テクニック　コースではなく、全音一覧から音を再生する

①全音一覧をクリック
全音一覧ボタンをクリックすると、音一覧が表示されます。

②再生
再生したい音を一覧から探し、ダブルクリックすると再生されます。

他の音を再生する場合は、検索して再度ダブルクリックしてください。

☞ 検索する場合
音名または音番号で検索が可能ですが、全角半角は区別されます。また、**全角入力の場合は必ず変換後Enterキーを押して確定をして検索してください。**

③再生終了
戻るボタン、もしくは波形画面の×ボタンを押すと再生を終了して、前の画面に戻ります。

応用テクニック　コースではなく、お気に入りの音から再生する

①お気に入りの音をクリック
お気に入りの音をクリックすると、音一覧が表示されます。

②再生
全音一覧と同様の操作で再生できます。またコースに一時的に追加したり、割込み再生が可能です。

☞ お気に入りの管理
＋ボタンからお気に入りの管理画面が表示されます。よく使う音を登録しておくと便利です。**コース作成画面でもお気に入りの音からリストに追加することができます。**

応用テクニック　コース再生中に全音一覧やお気に入りから割り込み再生する

①コースを再生する
まずはコースを再生しましょう。
コース再生中に「**全音一覧**」や「**お気に入りの音**」をクリックすると、一覧が表示されます。

②割り込み再生
再生したい音を一覧から探し、ダブルクリックすると再生されます。

他の音を再生する場合は、検索して再度ダブルクリックしてください。

※再生時間は無限です

③コースに戻る
戻るボタンを押すと割り込み再生を終了して、前回のコースの途中から再開されます。

応用テクニック　保存せずに音をコースに組み込む

①コース画面を開く
まずは再生したいコースを開きます。「**全音一覧**」または「**お気に入りの音**」をクリックすると、一覧が表示されます。

②コースに追加したい音を選択
一時的にコースに組み込みたい音を一覧から探し、「コースに追加」を押すとコースに追加されます。

※追加場所
コース再生中の場合：次の音に挿入
コース再生していない：行末に追加

③コースに戻る
戻るボタンを押すとコース画面に戻ります。

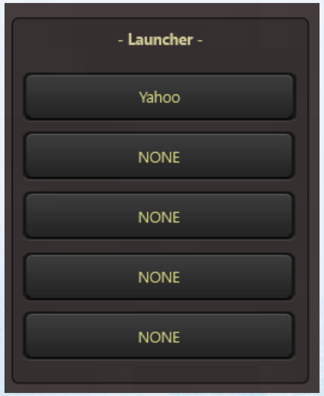
コース画面では、Shift+ドラッグ＆ドロップで順番を一時的に変更することができます。

☞ コースは保存されません
一時的に変更されたコースは保存されることはありません。保存したい場合は、コース編集画面から操作を行ってください。

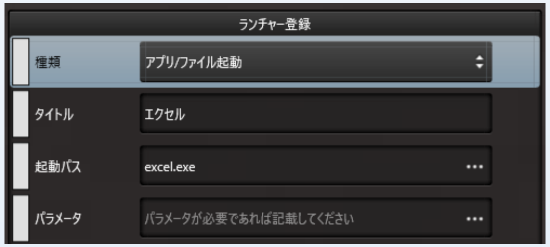
応用テクニック　　よく使うフォルダやファイル、WEBサイトを登録して呼び出す「Launcher」

☞ランチャーとは
よく使うアプリを登録しておいて、素早く起動するための仕組みのことを指します。MS5 Auroraには、将来、サードパーティ製のソフトウェアとの連携を念頭に置いている為、このランチャー機能を実装しています。現段階では、よく使うアプリやファイル、フォルダ、ＷＥＢサイトを登録でき、素早く起動させることができます。　　使用例）領収書印刷用のファイルを割当ておく、など。

☞ご利用にあたって
ランチャーのご利用には、「ファイル」や「フォルダ」の意味と、パス(ファイルの場所)などを理解しておく必要があります。



①割り当てたいボタンをクリック
「NONE」になっているのは未登録のボタンです。クリックすると登録画面に遷移します。登録済みの場合は、ボタン上で右クリックして「編集」をクリックしてください。



②起動情報を設定
種類を選択し、付随する情報を下のエリアに入力してください。
例では、エクセルを起動する設定をしています。

タイトル：エクセル
起動パス：excel.exe

終わったら、「更新」を押します。

③起動
割り当てたボタンをクリックすると、アプリやＷＥＢ情報が開きます。

☞ランチャーのショートカットキー
上から [CTRL] + [1]～[5]のショートカットキーでも起動します。

☞ ショートカットキー
ShiftやCtrlキーを押しながら、特定のキーを押すことで機能を呼び出すことができます。ただし、メイン画面がアクティブな状態 (別のアプリを選択していない) に限ります。

応用テクニック　ショートカットキーの一覧

ショートカットキーを覚えると、操作がしやすくなります。

機能	ショートカットキー
メニュー開閉	F1
音の延長	Ctrl　2度押し
ダイアログを閉じる	ESC
次の音(コース再生中)	→
前の音(コース再生中)	←
コース一時停止	ESC
コース再開	Enter
コース強制終了	Shift + ESC
全音一覧表示	F12
一覧を再表示	F5
ランチャー	Ctrl + 1 〜 5

☞ **ショートカットキーとファンクションキー**
ShiftやCtrlキーを押しながら特定のキーを押す、またはF1〜F12のキーを押すことで機能を呼び出すことができます。ただし、メイン画面がアクティブな状態 (別のアプリを選択していない) に限ります。

困ったときは

- プレーヤーがフリーズした場合
- 一覧が表示されない場合
- アプリが正しく起動しない場合に確認すること
- アプリの状態を確認する

困ったときは　プレーヤーがフリーズした場合

トラブル解決ボタン
プレーヤーがフリーズして操作を受け付けなくなった場合、このボタンを押すとプレーヤーが自動的に再起動し、問題を解決します。
※プロセスの状態によっては、プレーヤーが再起動できない場合があります。お手数ですがパソコン本体を再起動してください

☞ フリーズや問題が発生した場合
32bit高解像度の周波数をリアルタイムで出力している為、パソコンの性能不足やバックグラウンドの処理によってリソースが一時的に枯渇した場合、稀に動作がフリーズ(操作を受け付けない状態)することがあります。その場合は、auroraやパソコンを再起動することで問題が解消することがあります。

※現象が頻発するようであれば、アプリケーションの不具合やPCの故障等が考えられます。お手数ですがサポートまでご一報下さい。

困ったときは　　一覧が表示されない場合

更新ボタン (F5キー)
ネットワークの通信状態によっては、一覧が表示されない、または一部しか表示されないことがあります。 ボタンを押すことで、インターネットブラウザと同様に一覧を再表示することができます。

困ったときは　アプリが正常に起動しない場合に確認すること

下記の項目をご確認ください。

☐ 動作環境の確認

→PCを同時購入していない場合、”必要動作環境(p7)”を満たしているかをご確認ください

☐ オンライン状況の確認

→**インターネット接続が必須**です。Youtube(FHD画質)が問題なく視聴できることを確認してください。
→**海外では日本のサーバへのアクセスが禁止されている場合**があります。その国のISP(プロバイダ)にお問い合わせください。

☐ 最近、新しいセキュリティソフトやルータを導入した

→ セキュリティソフト、機器の説明書を見て、ポート3306の開放を行ってください (**他社製品についてはサポート外です**)

☐ ホームページでサーバの状態を確認 (https://ms5.club/aurora.html)

→”**障害対応中**”と表示される場合、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんがサーバが復旧するまでお待ちください。

☐ パソコンを修理に出した場合、業者によってAuroraがアンインストールされている

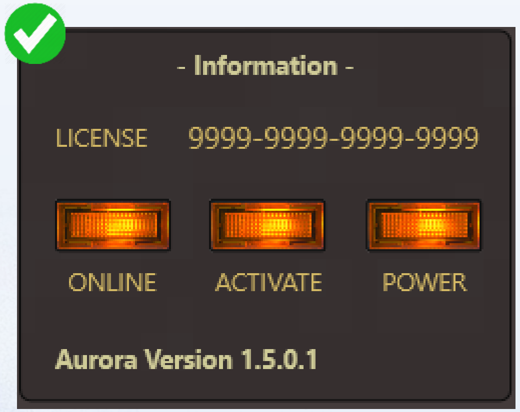
→ Auroraの再インストールが必要です

☞ **それでも解決しない場合**

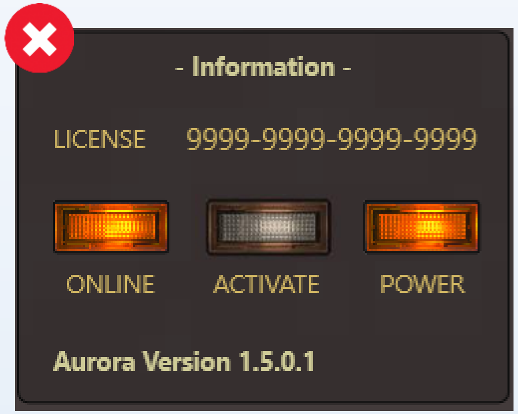
購入時に登録して頂いている**LINEサポート窓口 (MS5-AURORAサポート)** へご連絡下さい。

困ったときは　　アプリの状態を確認する

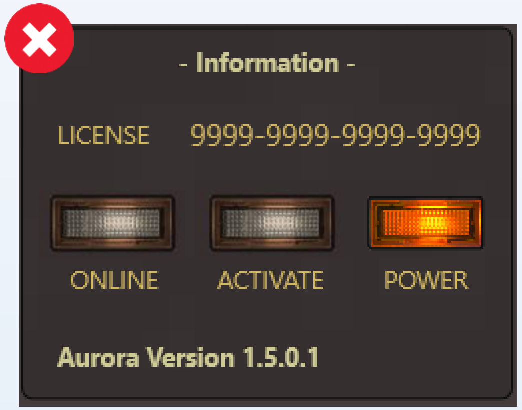
Auroraの設定画面からでも確認できますが、クライアント画面から状況を確認できます。
インジケータがどのようになっているのかをお確かめ下さい。
サポートが必要な場合は、下記内容の状況をお伝えください。



利用可能な状態
インターネット、認証状態、電源ともに正常な状態です。



利用不可な状態　①
インターネットはつながっていますが、未入金や契約解除等によって、認証されていない状態です。
サポートへご確認ください。



利用不可な状態　②
オフライン状態でサーバに接続ができていません。インターネットの設定を確認してください。
問題なくインターネットが接続できている場合は、サーバの障害等が考えられます。サポートまでご一報ください。

資料

- プログラムをアップデートする
- 著作権・免責事項

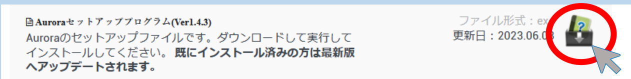
資料　プログラムをアップデートする

①アプリを終了し、ダウンロードサイトを開く

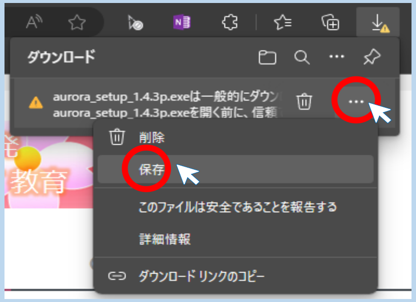
Auroraをご利用中の場合は、メニューから「終了する」を選択し、アプリを終了します。ブラウザのアドレスバーに「 https://ms5.club/aurora 」を入力して、ダウンロードサイトを表示します。

②セットアップファイルをダウンロード

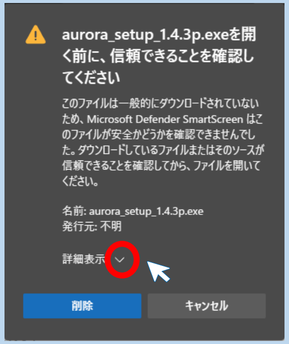
ページ内のセットアッププログラムをダウンロードします。



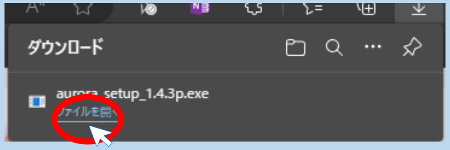
③下記ボタンから"保存"を選択



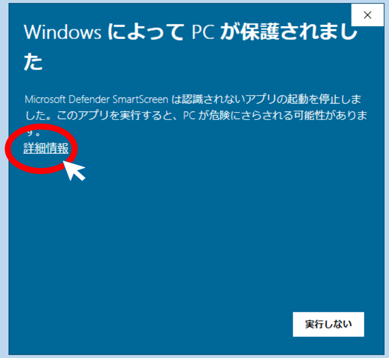
④詳細表示を選択後、「保持する」をクリック



⑤「ファイルを開く」をクリック



⑥「詳細情報」をクリックして、「実行」ボタンをクリック



「変更を許可しますか？」と出たら、「許可する」

⑦「次へ(N)」をクリックして画面の指示に従ってインストールする

資料　著作権・免責事項

MS5 Auroraソースコード(プログラム) の著作権は開発者であるEIGHT PRISM 松尾 健吾が有しております (2022/6/1時点) 。
MS5 Auroraの利用によって何らかの障害や身体的、金銭的なものも含めた損失が生じたとしても、
その原因が"MS5 Aurora"のバグや意図された動作によるものであるか否かを問わず、開発(著作)者はその
責任を負いません。又、逆コンパイル等、ソフトウェアや通信内容の解析及び改竄はおやめ下さい。
もし、改竄等でシステム全体に影響・障害が生じた場合、利用者自身の責任と負担になります。

MS5 Auroraをご利用になった時点で、上記内容を承諾したとみなされます。